

業界サーチ

新商品

三協立山(株)・三協アルミ社 インテリア建材「AMiS」 手摺、階段のデザインを刷新

三協立山(株)・三協アルミ社(富山県高岡市、蒲原彰三社長)はアルミ

製のインテリアシステム「AMiS(アミス)」の手摺ユニット、階段、固定パーテーションのデザインを刷

新。5月1日より全国に向けて発売する。

同社の「AMiS」はアルミ素材の内装建材製品。現代的なシンプル・モダンのデザインが特徴であり、平成16年の発売以降、居室におけるスタイリッシュな空間演出で人気を博してきた。平成27年に内装用の室内ドア、引戸、収納引戸のデザイン

を一新。平成28年には収納建具を拡充した。今回は家具デザイナーの藤森泰司氏のデザインによる「手摺ユニット」をはじめ、階段と固定パーテーションを新たに追加した。

手摺ユニットは家具デザイナーである藤森泰司氏との共同開発。「空

間に溶け込む」をコンセプトとして手摺・支柱・パネルをまとまりある空間として演出。シンプルなデザインながら機能美のある連続性を実現した。本体の表面にはローレット処理を採用。同社独自の押出技術を用

いてアルミ材の表面に約0・1mmの浅い溝を付けることで、アルミでありながら優しく温かみのある表情を作り出す。階段及び手摺の色柄には豊富なバリエーションを用意。吹き抜け用の手摺は樹脂パネルとガラスパネルの2種類、階段用の手摺は

樹脂パネル、ガラスパネル、横格子タイプの3種類があり、色はクリア調やミスト調など合計15種類を揃えた。階段には樹脂パネル、ガラスパネル、横格子タイプの3種類があり、色は本体、面材、踏板を合わせて15種類から選択できる。

固定パーテーションの框色にはテイストの異なるローレット処理を設定。マットな質感の「マットライン」に加え、さまざまな音の周波数解析により実現した「ウェーブライン」の2種類のローレット処理を施した。上框はレール内に納めて面材の面積を拡充。中枠もなくして視覚における障害を消している。スタイルや用途に合わせて選べる框色と面材のバリエーションを揃え、室内ドアや引戸などの室内建具と合わせるデザインを用意した。

AMiSの手摺・階段ユニット



展示会

EMOハノーバー2017 工作機械の世界的展示会 スマート生産をテーマに構成

EMOハノーバー2017が今年

の9月18日から23日までの6日間に

かけてドイツ連邦共和国のハノーバー国際見本市会場で開催される。開催に先立ち、4月4日に東京都千代田区の経団連会館カンファレンスで日本の報道陣向けにプレスカンファレンスを実施した。

EMOハノーバーはドイツ工作機械工業協会が主催する工作機械にお